



2025年5月9日

各 位

会 社 名 株式会社進学会ホールディングス
代表者名 代 表 取 締 役 平 井 将 浩
(コード番号 9760 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理部長 竹山 正輝
(TEL 011-863-5557)

連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2024年11月8日に公表した2025年3月期通期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異

(2024年4月1日～2025年3月31日)

[単位百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	5,800	20	25	10	0.56
実 績 値 (B)	6,245	△434	△473	△562	△31.78
増 減 額 (B-A)	445	△454	△498	△572	
増 減 率 (%)	7.67	—	—	—	

2. 差異が生じた理由

・投資部門以外（教育事業・スポーツ事業・物販事業・不動産事業）におきまして、当連結会計年度の売上高が2,710百万円と計画の2,500百万円を210百万円上回りました。利益につきましては、不動産事業における販売用不動産の売却や学習塾の不採算会場の廃止など大幅な経費削減を行いました。水道光熱費の高騰などもあり、営業利益△217百万円、経常利益△243百万円、親会社株主に帰属する当期純利益△288百万円となり、計画を営業利益で△87百万円を下回りました。

・投資部門におきまして、当連結会計年度の売上高が 3,535 百万円と計画の 3,300 百万円を 235 百万円上回りました。利益に関しては、4 月 2 日に開示した「連結子会社の保有する有価証券の評価損発生に関するお知らせ」のとおり、当社子会社 SG 総研において、アメリカ関税などの先行きの不透明感から警戒が続く株式相場の影響等により、3 月は評価益を計上し盛り返したものの、当連結会計年度において評価益を計上するまでには至りませんでした。結果として、投資部門の営業利益△217 百万円、経常利益△230 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益△274 百万円となり、営業利益で前年に対して 896 百万円改善したものの計画を△367 百万円下回りました。

上記 2 つを合算し、当連結会計年度の売上高 6,245 百万円、営業利益△434 百万円、経常利益△473 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益△562 百万円となりました。

以上